

佐賀新聞 2010(平成22)年1月13日(水) 県内文化欄 連載「近代との遭遇 世界を見る・日本を創る」

スポット SPOT

近代との遭遇

世界を見る・日本を創る

②

「十一月六日晴、中略」し、初めて見たアメリカの
天明二霧毛彷彿ニ消レハ、景色は、朝日に輝くサンフ
前ニ加利福尼(カリフォルニア)ノ諸山頭レタリ。硝
テ旭日昇リ、船徐々トシテ
進ミ行クニ、正東ニ当リ、
阿蘇中斷ヘテ門開ノ状ヲチ
シ、其裏面ニマタ海水ヲタ
ヘ、蒸氣船ノ煙ヲ噴キ
往來スルヲ見ル。景色ウル
ワシ、是ヲ名ニヨフ金門
(英語ニテ「ゴールデンゲ
ート」ト云ヌリ)。
1871(明治4)年11
月12日に横濱を出発した岩
倉使節団が太平洋を横断
り詳しく見聞した。

46人の岩倉使節団
アメリカから米欧回覧の
旅をスタートした岩倉使節
団はイギリス、フランス、
ベルギー、オランダ、プロ
イセン、ロシアなど12カ国
を公式訪問し、1873(明
治6)年9月13日に帰国す
るまで、各国の政治、文化、
産業、自然などを可能な限
り詳しく見聞した。

岩倉使節団は、右大臣岩
倉具視を特命全權大使、木
戸孝允・大久保利通・伊藤
博文と佐賀藩出身の山口尚
芳の4人を副使とする46人
からなる遠欧米使節団で、
各国への国書の捧呈、条約
改正の手備交渉、欧米各国
の諸制度・文物の調査を主
的として派遣された。冒頭
の一文は、岩倉使節団の様
子を記した「特命全權大使
米欧回覧実記」の一節で、
同書を編纂したのは、後に
著名な歴史学者として名を
残す佐賀出身の久米邦武



「金門(ゴールデン、ゲート)及ヒ黒岬(ブラック、ポイント)ノ景」『米欧回覧実記』挿絵銅版画より

霧晴れ輝く金門

(1839-1931年)
最初の訪問地アメリカ

旅のはじまり 『米欧回覧実記』に見える風景



「同大統領館及查其遜(ジャクソン)ノ銅像」『米欧回覧実記』挿絵銅版画より

は、最も長く滞在した国で
あり、また西洋文明と初め
て出合った国でもあった。
サンフランシスコ到着の
後、大陸横断鉄道でアメリ
カを西から東へ移動した使
節団一行は大雪で足止めさ
れ、翌1872(明治5)年
の正月をワシントンで迎
えた。その後、シカゴからワ
シントンへと入った一行
は、正月25日にアメリカ大
統領クランツに謁見した。
思わぬドタバタ劇

一月十日 晴風寒シ。
朝六時ヨリ大久保副使発程
シ、ニューヨークノヨ経
テ帰朝セリ。十三日 夜第
八時ヨリ、伊藤副使発程シ
テ帰朝アリ」と「実記」に

冬の米横断、大統領に謁見

ある。アメリカ滞在中、2
月3日には、幕末に結んだ
日米修好通商条約の改正の
手備交渉に入ったが、全
權委任状が必要だったが
判明した。2月12日から13
日にかけて大久保と伊藤
は、一旦帰国の途につき、
全權委任状をもって6月17
日にワシントンで使節団一
行と合流した。このドタバ
タ劇の様子も「実記」に記
録されている。

大久保・伊藤帰朝中の5
月13日・14日には、一行は
ボストンで開催された「太
平楽会」(世界平和記念園
藝音楽祭)に招待され、オ
ーケストラの演奏や合唱団
などの歌声を聞いた。

7月3日、ボストンを出
発した一行は、アメリカを
離れイギリスに向かった。
岩倉使節団の旅はまだ始
まったばかりで、この後ヨ
ーロッパ諸国を巡歴する
が、その道中の様子も「米
欧回覧実記」が詳しく伝え
ている。(佐賀城本丸歴史
館学芸員 松田和子)

木下・東大教授ら

から。九州産業大学柿石
衛門陶芸研究センター教
授を務めた高辻知義東京
大学名誉教授が「久米邦
武の見なかつた町と国・
マイセン、ザクセン」と
題して講演する。高辻名
誉教授はドイツ文学者
で、作曲家で文筆家だっ
たワーグナー研究の第一
人者としても有名。
このほか特別展では、
毎週土曜日午後2時から
担当学芸員が展示解説を
行っており、「歴史の流れ
れや佐賀の先人たちの活
躍ぶりがよく分かる」と
好評。鑑賞に合わせたの
利用を呼び掛けている。
(福井)

▷講演会はともに聴講
無料。定員480人。学芸
員の展示解説は観覧チケ
ットが必要。問い合わせ
は佐賀新聞社事業部、電
話0952(28)2151へ。

「日本美術の登場・江戸
美術の退場」の演題で話
す。木下教授は日本美術
史を多角的に研究。兵庫
県立近代美術館学芸員時
代に幕末・明治期の日本
美術を検証した著書「美
術という見世物―油絵茶
屋の時代」でサントリー
学芸賞を受賞するなどユ
ニークな視点からの研究
や企画展示で知られる。
2月7日は午後1時半

17日、来月7日に講演会

佐賀城本丸歴史館の開館5周年
を記念した特別展「近代との遭遇」
は2月14日まで、県立美術館で開
催。1月26日、2月8日は休館。
観覧料は一般1000円、大学生
800円、高校生以下と障害者は
無料。問い合わせは佐賀新聞社事
業部、電話0952(28)21
51へ。

県立佐賀城本丸歴史館
の開館5周年を記念して
県立美術館で開催中の特
別展「近代との遭遇―世
界を見る・日本を創る」
の講演会が17
日と2月7日、県立美術
館ホールで開かれる。日
本近代化を担った人々の
活躍を軸にした話を聞く
ことができる。
17日は午後2時から、
東京大学の木下直之教授

県内文化